



ダフニー マークプラスAM30

～環境にやさしい非塩素切削油～

切削加工の現場では、雇用問題と相まって、労働環境の改善が急務の一つであると言えます。また、消防法の変更に伴ってその運用は厳しくなり、危険物である切削油の取扱いも種々の規制を受けます。一方、地球規模での環境保全が求められ、切削油の分野でのクリーン化を推進していく必要があります。

1. 用途

銅合金、炭素鋼、合金鋼の自動盤加工用の切削油剤です。

2. 特長

- (1) 塩素系極圧剤を使用していません。
- (2) 塩素系極圧剤による樹脂材料の破損を抑制し、設備保全費を低減します。

3. 代表性状

項目	分析値
密度 [mm ² /s] @15°C	0.8795
色相 ASTM D-1500	L1.5
引火点 [°C](C.O.C)	210
動粘度 [mm ² /s] @40°C	35.05
銅板腐食 100°C × 3h	1(1B)
硫黄分 [wt%]	1.08

4. 取扱上の注意

- (1) 万一、体質により皮膚障害が生じた場合は、石ケン水で良く洗うと共に保護クリームをご使用下さい。
- (2) 寒冷時、若干のくもり、析出物を生じることがありますが、実用上支障ありません。

5. 荷姿

200L ドラム缶、20L ペール缶

- 本商品の取り扱いについては、当該油種の「製品安全データシート」(SDS)及び容器に記入の取り扱い注意事項を十分に熟読の上、ご利用下さい。
- 「製品安全データシート」は、ホームページ(<https://www.idss.co.jp/business/lube/>)からダウンロードできます。
- ダウンロードできない場合には、製品購入先にご用命願います。
- 掲載の性状、性能等は弊社試験方法による測定値や知見であり、正確さや完全さを保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。

出光興産株式会社 潤滑油二部 TEL:03-3213-3146

潤滑油・グリースのお問合せは<https://www.idss.co.jp/business/lube/> から‘お問い合わせ事例のご紹介’まで

NH 2019/4/1